

海 蔵

-あくら-

四日市市立海蔵小学校
学校（校長室）だより
平成26年4月25日
第 1 号

ごあいさつが遅くなってしまいました。このたびの異動で海蔵小学校の校長に赴任しました「石黒友博（いしぐろともひろ）」と申します。前任の上浦校長とは、同じチームでソフトボールをしたり同じフロアーで勤務したりと、ずいぶん前からつきあいがあり、これも一つの縁かなと思います。

また、私は小学校、中学校、高校、大学と、海蔵地区のおとなりの羽津地区に住んでいました。小学校は羽津小学校です。今は違いますが、そのころは羽津小を卒業したら山手中にいくことになっており、中学校時代は海蔵小の子たちといっしょに勉強したり遊んだりしました。海蔵地区にはそのころの友達が今でも多く住んでいるはずです。そんなことから、地区を歩きますと、その昔に自転車で走り回った路地をいたるところで見つけ、なつかしい思いにふけています。自転車で走っている子を見ると、つい昔の自分の姿を重ねてしまいます。

思い出のある地区で勤務できることをうれしく思っています。海蔵小の子どもたち、保護者のみなさん、そして地域の方々のため、いっしょうけんめいにがんばりたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

平成26年度、学校は順調にスタートしました

4月7日には新しく海蔵小に赴任した職員の着任式、平成26年度第1学期の始業式、新1年生の入学式を行いました。9日からは給食が始まりました。15日には1年生を迎える会を開きました。新しい学級の決まりを話し合ったり、新しい学年の各教科の授業をスタートさせたりするだけでなく、学校全体や学級で1年の始まりとして行うべきさまざまなこともおよそ落ち着き、「ふだんの学校」になってきたように思います。

新しいクラスになり、4月のはじめはちょっと硬かった子どもたちの表情も日に日にやわらかくなってきました。中にはやわらかくなりすぎてはめを外し、先生から注意を受けることも。

残念だったのは遠足が実施できなかったことです。予定していた18日（金）も、予備日としていた21日（月）も結局雨になってしまいました。これはやっぱり新しい校長の責任でしょうか？！



〔4年生のアーチで迎ええられる1年生〕

いろいろ考えた結果、学校だよりの題名は「海蔵（あくら）」を引き継ぐことにいたしました。この近辺一帯の低地がまだ海だったころ、東、西阿倉川の高台が海の中に突出していて、その岬に住んでいた漁民が魚や海藻を蓄える穴があり、その穴を海蔵（あくら）と呼んでいたことがこの地名の由来だそうです。前任の上浦校長が調べて命名してくれた題名をしばらく引き継いでいきたいと思っています。

26日（土）は授業参観とPTA総会があります。多数の参加をお待ちしています！